



ROCK PAINT

114ライン 5000番級

ハイパーエメロック

弱溶剤二液型NADアクリルシリコン樹脂塗料

親水性・低汚染性

高耐候・高耐久

弱溶剤型・低臭気性

防藻・防カビ性

環境低負荷

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

居室内で無制限に使用できます



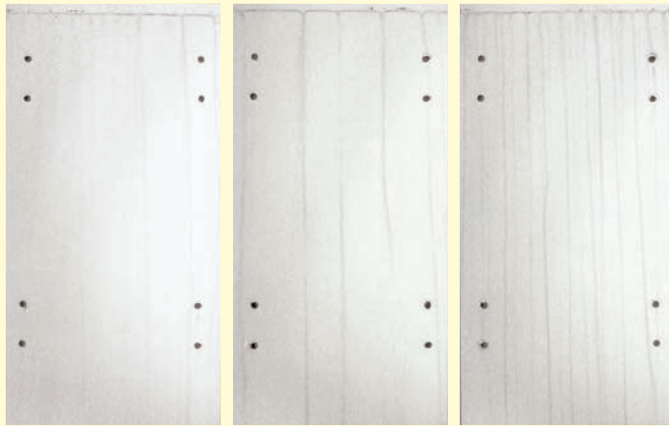
耐候性・低汚染性が弊社独自の技術により長期間発揮！
戸建て住宅はもちろん、マンション・集合住宅の改修に最適！
これからも塗料と塗装の夢を育みます。

特長

1. 低汚染性

特殊シリコン成分配合で塗膜表面を親水化させ、雨水で汚れを落とし低汚染性を発揮します。

— 耐雨すじ汚染性比較試験結果 —

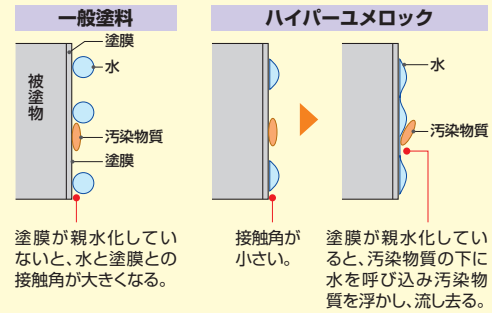


ハイパーユメロック

市販品B

市販品A

汚れの落ち方



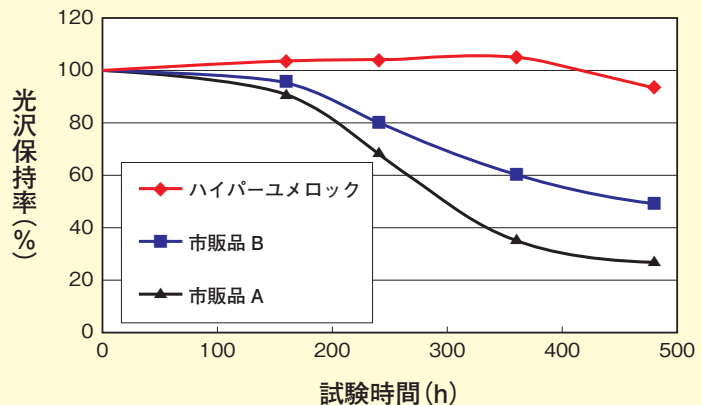
2. 高耐候性・高耐久性

紫外線や酸性雨に強い特殊三元ハイブリッド形アクリルシリコン樹脂の緻密な架橋によって、すぐれた耐候性・耐久性を発揮します。

〈促進耐候性試験機による試験〉

塗膜形成後に強靱なシロキサン結合を形成する特殊三元ハイブリッド形アクリルシリコン樹脂により、すぐれた耐候性・耐久性を発揮します。また塗膜の劣化の原因となる紫外線から、樹脂・顔料の安定性をアップさせる技術を導入したことで、長期間初期の美しい塗膜を維持します。

メタルハライド促進耐候性試験結果



3. 作業性抜群、仕上がり良好

NAD樹脂の特性を生かしたレオロジーコントロール技術により、塗装しやすく、高級感のある美しい仕上がりになります。

4. ターペン希釈型・低臭気性

溶解力の弱い溶剤を使用しているため、旧塗膜を侵しにくく、においもマイルドですので、周辺地域や作業環境にも配慮した塗料です。

5. 防藻・防カビ性

カビや藻類の発生を抑え、長期間に亘り清潔な住環境を維持します。

6. 環境低負荷

鉛・クロムなどの有害な重金属を原料として使用していません。

7. 幅広い用途適性

外壁のみならず、屋根(トタン、新屋根材、スレート瓦)、鉄部など新設、塗り替え改修用としてご使用いただけます。また木部弾性用硬化剤を選択することにより、木部面や躯体のクラックに追従する弾性塗膜の仕上げが可能です。

性能

項目		塗料種類	114L5000番級 ハイパーユメロック	114L ユメロック	2液NAD型 ウレタン樹脂塗料	2液溶剤型 アクリルシリコン樹脂塗料
光沢 (60° グロス)			90	90	85	80
乾燥時間	指触乾燥		25分	25分	25分	20分
	塗り重ね		2時間以上	2時間以上	2時間以上	24時間以上
耐水性 (20℃水道水に1ヶ月間浸漬)			◎	◎	◎	◎
耐温水性 (40℃温水に1週間浸漬)			◎	◎	◎	◎
耐アルカリ性 (20℃飽和水酸化カルシウム溶液に1週間浸漬)			◎	◎	○	◎
耐酸性 (20℃、5%硫酸水に1週間浸漬)			◎	◎	○	◎
耐衝撃性 (JIS K5600デュポン式)			500g×30cm合格	500g×30cm合格	500g×50cm合格	300g×30cm合格
耐屈曲性 φ3mm			○	○	○	×
促進耐候性※2 Xeon2500時間	ΔE*		1.1	1.6	2.2	1.3
	光沢保持率 ΔGR		95%	90%	58%	95%
耐汚染性			◎	○	△	◎

気温、天候状態、膜厚や素地の状態などにより多少異なります。

注) <評価の基準> 優 ◎>○>△>× 劣

用途

素地	セメント系		金属部 ^(注1)			屋根			プラスチック類 ^(注2)				木部
	コンクリート	モルタル	鉄	亜鉛メッキ	アルミ	トタン	新屋根材	スレート瓦	硬質塩ビ	軟質塩ビ	FRP	アクリル板	木部 ^(注3)
新設及び塗替適性	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○

- コンクリート、モルタル、鉄・非鉄金属部、硬質塩ビなどの新設及び塗り替え。
- 屋根（トタン屋根、新屋根材、スレート屋根、コンクリート瓦など）の塗装及び塗り替え。
 (注1) 金属部に塗装する場合は、必ず下塗りに適性のあるサビ止めペイントを塗装してください。
 (注2) アクリル板、軟質塩ビには塗装できません。
 (注3) 木部の塗装には木部弾性用硬化剤を使用してください。木の材質、下地の状況によっては、割れ、はがれを生ずることがありますので、事前に試し塗りなどを実施し、確認してください。

使用方法

- 配合比（重量比）
 主剤：硬化剤＝9：1（13.5kg：1.5kg）
 主剤：木部弾性用硬化剤＝7.5：1（13.5kg：1.8kg）
 [木部弾性用硬化剤使用時、配合比が異なりますので注意してください。]
- 希釈剤・割合
 016-0059 塗料用シンナー、016-0095 エナメルシンナー
 ハケ・ローラー：5～15%、エアレス：10～20%
 (硬化剤を配合した塗料100に対する希釈割合)
- 塗装回数 2回
- 塗付量 0.11～0.13kg/m²・回
- 塗布面積 115～135m²/主剤、硬化剤セット・回



可使時間・乾燥時間

硬化剤を配合した塗料は時間の経過と共に増粘・固化して使用できなくなります。次の表を目安に、配合した塗料は可使時間内に使い切ってください。可使時間を過ぎた塗料は正常な塗膜性能を発揮できず、艶引け・フクレ・はがれなどの原因となります。乾燥時間は気温、膜厚、色、素地などの状態により異なりますが、おおむね下記の表を参考にしてください。

気 温	5℃	20℃	30℃
指 触 乾 燥	50分	25分	15分
塗 り 重 ね 可 能 時 間	4時間以上 7日以内	2時間以上 7日以内	1.5時間以上 3日以内
可 使 時 間	18時間	7時間	4時間

使用上の注意

- ①使用する前に塗料を底から十分にかき混ぜて、全体を均一な状態にしてください。
- ②調色には必ず114ライン5000番級ハイパーユメロック原色または、ロックトーンカララント3000（ベースの5%以内）を使用してください。ただしロックトーンカララント3000で調色する場合、フラットベースの使用は避けてください。
- ③硬化剤は必ず専用硬化剤を使用してください。他の硬化剤を使用すると仕上がり外観、塗膜性能に悪影響を及ぼします。特に木部弾性用硬化剤との配合比（重量）は、主剤：硬化剤＝7.5：1で異なりますので注意してください。
- ④希釈には基本的に016-0059塗料用シンナーを使用してください。他種のシンナーを使用すると塗料中の樹脂が破壊されて使用できなくなります。また必要以上に希釈するとタレや色分かれの原因になります。冬季に指触乾燥が遅い場合、016-0095エナメルシンナーを使用することもできます。
- ⑤2回塗りまたはタッチアップは、1回塗りの後、1週間以内に行ってください。1週間を過ぎるとシリコンの反応が進行し付着不良となるおそれがあります。また、降雨などの影響により、塗り重ね可能時間が短くなることがあります。手直しなどでやむを得ず1週間以上後に塗り重ねる場合は、表面荒らしなど必要な処置を実施してください。
- ⑥夏場（気温、被塗物温度を含む）の高温下では、硬化反応が著しく速まるため、上塗りの塗り重ね間隔を3日以内に行ってください。

標準塗装仕様

〔新設の場合〕

1. コンクリート、モルタルなどの平滑仕上げ

工程	使用塗料	希釈剤	塗装方法、希釈率 (%)	塗装回数	標準塗付量 (kg/m ² ・回)	塗り重ね可能時間 (20℃)
素地調整	エフロレッセンス、レイタンス、ゴミ、汚れなど付着物を完全に除去し、乾いた正常な面とする。(含水率 10%以下、pH9.5 以下)					
下塗り ^{注1)}	033-5000番級 エムロックシーラー 配合比 (重量) 主剤:硬化剤=5:1	塗料用シンナー	ハケ、ローラー : 0 エアレス : 0 (通常不要)	1	0.08~0.13	4時間以上 7日以内 ^{注2)}
上塗り	114ライン ハイパーエムロック 配合比 (重量) 主剤:硬化剤=9:1	塗料用シンナー	ハケ、ローラー : 5~15 エアレス : 10~20	2	0.11~0.13	2時間以上 7日以内 ^{注2)}

2. コンクリート、モルタルなどの吹付けタイル模様仕上げ

工程	使用塗料	希釈剤	塗装方法、希釈率 (%)	塗装回数	標準塗付量 (kg/m ² ・回)	塗り重ね可能時間 (20℃)
素地調整	エフロレッセンス、レイタンス、ゴミ、汚れなど付着物を完全に除去し、乾いた正常な面とする。(含水率 10%以下、pH9.5 以下)					
下塗り ^{注1)}	033-1159 ロックカチオンシーラーマルチ	水	ハケ、ローラー : 0 エアレス : 0 (通常不要)	1	0.09~0.13	3時間以上
中塗り	032-2124 タイルコートE 中塗り	水	タイルガン : 1~3	1	1.5~2.0	16時間以上
(ローラー押さえ)	ローラー押さえる場合は、模様吹き後 30 分以内に、テフロンローラーなどに塗料用シンナーをつけながら軽く押さえる。					
上塗り	114ライン ハイパーエムロック 配合比 (重量) 主剤:硬化剤=9:1	塗料用シンナー	ハケ、ローラー : 5~15 エアレス : 10~20	2	0.11~0.13	2時間以上 7日以内 ^{注2)}

3. 鉄部、非鉄金属部の平滑仕上げ

工程	使用塗料	希釈剤	塗装方法、希釈率 (%)	塗装回数	標準膜厚 (μ)	標準塗付量 (kg/m ² ・回)	塗り重ね可能時間 (20℃)
素地調整	電動工具、手工具を併用し、黒皮、赤さび、白さびなどを念入りに除去する。日本道路協会素地調整「2種ケレン」、又は SIS St3 程度。じんあい、水分、油分は完全に除去。						
下塗り	061-7500番級 2液型サビカット 配合比 (重量) 主剤:硬化剤=9:1	塗料用シンナー	ハケ、ローラー : 0~5 エアレス : 5~10	1	40	0.13~0.15	4時間以上 7日以内 ^{注2)}
上塗り	114ライン ハイパーエムロック 配合比 (重量) 主剤:硬化剤=9:1	塗料用シンナー	ハケ、ローラー : 5~15 エアレス : 10~20	2	30	0.11~0.13	2時間以上 7日以内 ^{注2)}

〔塗り替えの場合〕

4. コンクリート、モルタルなど下地模様を生かした塗り替え

工程	使用塗料	希釈剤	塗装方法、希釈率 (%)	塗装回数	標準塗付量 (kg/m ² ・回)	塗り重ね可能時間 (20℃)
下地調整	旧塗膜ではがれ部分、フクレ部分等は皮スキ、ワイヤーブラシ等のケレン具を用いて完全に除去する。またエフロレッセンス、チョーキング部分、汚れなどは高圧洗浄等で除去し、乾燥した清浄面とする。					
下塗り ^{注3)}	033-5000番級 エムロックシーラー 配合比 (重量) 主剤:硬化剤=5:1	塗料用シンナー	ハケ、ローラー : 0 エアレス : 0 (通常不要)	1	0.08~0.13	4時間以上 7日以内 ^{注2)}
上塗り	114ライン ハイパーエムロック 配合比 (重量) 主剤:硬化剤=9:1	塗料用シンナー	ハケ、ローラー : 5~15 エアレス : 10~20	2	0.11~0.13	2時間以上 7日以内 ^{注2)}

5. コンクリート、モルタルなど下地模様を生かした (可とう形改修塗材Eを使用) 塗り替え

工程	使用塗料	希釈剤	塗装方法、希釈率 (%)	塗装回数	標準塗付量 (kg/m ² ・回)	塗り重ね可能時間 (20℃)
下地調整	旧塗膜ではがれ部分、フクレ部分等は皮スキ、ワイヤーブラシ等のケレン具を用いて完全に除去する。またエフロレッセンス、チョーキング部分、汚れなどは高圧洗浄等で除去し、乾燥した清浄面とする。					
下塗り	032-2106 ビニロックエラストックフィラーⅢ ^{注4)}	水	ローラー : 2~5 砂骨ローラー : 0~2 リジガン、タイルガン : 5~10	1	0.5~1.5	8時間以上
上塗り	114ライン ハイパーエムロック 配合比 (重量) 主剤:硬化剤=9:1 ^{注5)}	塗料用シンナー	ハケ、ローラー : 5~15 エアレス : 10~20	2	0.11~0.13	2時間以上 7日以内 ^{注2)}

注1) 吸い込みの著しい部材については、標準塗付量より多くなる場合があります。シーラー塗装は、「ぬれ感が出るまで拖目安に塗装してください。

注2) 夏場の高温時は、硬化反応が著しく速まるため、塗り重ね間隔を3日以内に実施してください。上塗りとの付着性が低下します。

注3) 下塗りにはエムロックシーラーの他に、エポシーラーマルチ、ロックカチオンシーラーマルチを使用することができます。

注4) 下塗りには、032-2106以外に032-2105ビニロックエラストックフィラーもあります。

注5) 弾性仕上げの場合、硬化剤は木部弾性硬化剤を使用してください。配合比(重量)は主剤:硬化剤=7.5:1になります。

※仕様書の数値は標準的な塗装を行う際のもので、塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などにより多少異なる場合があります。

6. 鉄部、非鉄金属部の塗り替え

工 程	使用塗料	希釈剤	塗装方法、希釈率 (%)	塗装回数	標準膜厚 (μ)	標準塗付量 (kg/㎡・回)	塗り重ね可能時間 (20℃)
下地調整	旧塗膜ではがれ部分、フクレ部分等は皮スキ、ワイヤーブラシ等のケレン具で、浮き塗膜サビなどは、電動工具、手工具で除去する。「2種ケレン」チョーキングした面、汚れ等はサンドペーパー等で除去し、乾燥した清浄な面とする。						
下塗り	061-7500番級 2液型サビカット 配合比 (重量) 主剤:硬化剤=9:1	塗料用シンナー	ハケ、ローラー : 0~5 エアレス : 5~10	1	40	0.13~0.15	4時間以上 7日以内 ^{注1)}
上塗り	114ライン ハイパーユメロック 配合比 (重量) 主剤:硬化剤=9:1	塗料用シンナー	ハケ、ローラー : 5~15 エアレス : 10~20	2	30	0.11~0.13	2時間以上 7日以内 ^{注1)}

7. 硬質塩化ビニル、F.R.P.面の塗り替え

工 程	使用塗料	希釈剤	塗装方法、希釈率 (%)	塗装回数	標準塗付量 (kg/㎡・回)	塗り重ね可能時間 (20℃)
下地調整	ゴミ、汚れ、油分などはワイヤーブラシ等で完全に除去する。 塗装する前にサンドペーパー P240 ~ P400 で研磨による足付けを行う。					
下塗り	114ライン ハイパーユメロック 配合比 (重量) 主剤:硬化剤=9:1	塗料用シンナー	ハケ、ローラー : 5~15 エアレス : 10~20	1	0.11~0.13	2時間以上 7日以内 ^{注1)}
上塗り	114ライン ハイパーユメロック 配合比 (重量) 主剤:硬化剤=9:1	塗料用シンナー	ハケ、ローラー : 5~15 エアレス : 10~20	1	0.11~0.13	2時間以上 7日以内 ^{注1)}

注1) 夏場の高温時は、硬化反応が著しく速まるため、塗り重ね間隔を3日以内を実施してください。上塗りとの付着性が低下します。

※仕様書の数値は標準的な塗装を行う際のもので、塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって多少異なる場合があります。

外装仕上用提案色

↑ CW111	↑ CW359	↑ CW56	↑ CW226	↑ CW57	↑ CW248
↑ CW710	↑ CW109	↑ CW331	↑ CW332	↑ CW333	↑ CW249
↑ CW105	↑ CW506	↑ CW492	↑ CW486	↑ CW307	↑ CW455
↑ CW471	↑ CW479	↑ CW305	↑ CW326	↑ CW644	↑ CW295

※色番号はロックペイントが世界の建築物に使用されている色の中から実用性の高い1021色を選定したカラーワールド®1000色見本帳の番号です。上記24色は、日本の建物によく使われている色です。(色見本は印刷ですから実際の色とは多少異なります。色彩についてはカラーワールド®1000色見本帳にてお確かめください。)

種類と容量

品 番	色 名	容 量	品 番	色 名	容 量	品 番	色 名	容 量
114-5203	ホワイト	13.5kg	114-5040	シンクレッド	13.5kg	114-5233	オーカー	13.5kg
114-5021	ムエンエロー	13.5kg	114-5075	シアニングリーン	13.5kg	114-5234	ブラック	13.5kg
114-5024	ムエンファインエロー	13.5kg	114-5080	ロイヤルブルー	13.5kg	114-5095	フラットベース	13.5kg
114-5029	ムエンオレンジ	13.5kg	114-5210	レッド	13.5kg	114-5150	クリヤー	13.5kg
114-5036	バイオレット	13.5kg	114-5225	オキサイドレッド	13.5kg	114-5140	硬化剤	1.5kg
						114-5120	木部弾性用硬化剤	1.8kg

施工上の注意事項

- 塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯れ葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
(含水率 10%以下、pH9.5 以下)
- 塗装中および塗装後 24 時間は 5℃以下にならない場所で使用してください。また、湿度が 85%以上の場合は塗装を避けてください。
- たえず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- 降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装はさけてください。
- 塗料液と硬化剤には、湿気と反応する成分が含まれています。貯蔵の際は密栓し、冷暗所に保存してください。また、開栓後はできるだけ早めにご使用ください。水・アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
- 調色にロックトーンカララント 3000 を使用した場合、114-5095 フラットベースは使用しないでください。
- 鉄部の塗装には変性エポキシ樹脂系サビ止め塗料（「2 液型サビカット」、「ロックエポキシ ハイプライマー（2 液型）」、「水性サビカット（2 液型）」または「サビカット（1 液型）」）または、合成樹脂系サビ止めペイント（「ロックコート サビ止めペイント」）を下塗りしてから塗装してください。亜鉛メッキ鋼板、トタン板の場合は変性エポキシ樹脂系サビ止め塗料（「2 液型サビカット」）または「ロックエポキシハイプライマー（2 液型）」を推奨）を下塗りに使用してください。
- 溶接接合部や下塗りにキズがある場合は、その部分が塗膜不良となりやすいので、素地調整後、下塗り塗料（サビ止め塗料）で補修塗装を行ってから下塗り塗装してください。
- ビニロックエラストックフィラーを砂骨ローラーで塗装する場合には、最初に配り塗りを行い、その後ならし塗りをし、塗り継ぎにムラが生じないように行ってください。
- 塗装方法により多少色相が異なることがありますので、入り隅のハケ、ローラー境目はできるだけ奥までローラー塗装してください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。特に吹付け塗装の場合は注意してください。
- スプレーノズルの先端は、時々洗浄してください。作業能率の低下および塗りムラの原因になります。
- 補修部分が目立つことがありますので、補修塗りの場合は同一ロットの塗料を使用し、同一の塗装方法、希釈割合で行ってください。
- 033-0150 クリヤーシーラー-溶剤型など溶剤-液型シーラーを下塗り塗装後、ハイパーユメロックを塗装するとチヂミが発生する場合があります。適切なシーラーにつきましては、最寄りの営業所にお問い合わせください。
- シーラー塗装後、塗装仕様の塗り重ね可能時間よりも早く上塗りを行うと、ちぢみ、ひび割れ、塗膜不良を起こすおそれがありますので、塗り重ね可能時間は守ってください。
- 下塗り乾燥後、素地との付着性をガムテープなどで確認し、はがれが認められる場合は再度下塗り塗装を実施してください。
- シーラー類や各種上塗り塗料には防錆性がありませんので、金属製でできている部分が錆びている場合、錆などを除去、ケレンし、適性のあるサビ止め塗料を下塗り後、上塗り塗装を実施してください。
- 塗色が濃色の場合、塗膜を強くすると色落ちすることがありますので注意してください。
- ドアパッキン、緩衝材など可塑剤を含むプラスチック製品に塗膜が接触したり、直接塗装を行ったりすると軟化することがありますので、塗装は避けてください。
- 屋外セメント系素地に段差や素穴などがある場合は、セメントフィラーを用いて不陸調整を行ってください。また吸い込みの多い面などを塗る場合は、各種ロック建築用シーラーで適切なものを使用してあらかじめ下塗をしておいてください。
- エマルジョンパテの外部での使用は避けてください。
- 改修塗装の場合、素地の種類によって塗膜不良となる事があります。あらかじめ適切な処理を行い試し塗りすることをおすすめします。
- 高断熱型住居の外壁を塗装する場合、状況により素地の変形、塗膜にふくれ、はがれなどが発生する場合があります。詳しくは最寄りの営業所にお問い合わせください。
- シーリング材の上に塗装する場合、シーリング材の種類、劣化度により付着不良を起こしたり、表面が汚れてくる場合があります。状況によっては、シーリング材用プライマー「ロックノンタックプライマー S」を塗装してください。塗膜の汚染・剥離・はがれ・割れの低減が図れますが、シーリング材の種類によっては汚れ、付着不良が発生する場合がありますので試し塗りすることをおすすめします。
- 比較的緻密な素材である押し出し成形板や GRC 板へ塗装する場合は、適性のある溶剤型変性エポキシシーラーを下塗りとして使用してください。
- サイディングボードは種類により塗料が付着しにくいものがありますので、塗装の際は事前に確認の上、施工してください。
- 各工程の塗装間隔や塗付量、希釈量を守らなかった場合塗膜不良となることがあります。また、各工程において当社指定以外の材料を使用した場合は十分な性能が得られないことがあります。
- 標準塗装仕様中の標準塗付量については、塗装時のロスを考慮に入れた数値です。
- 吸い込みの著しい部材については、標準塗付量より多くなる場合があります。
- ユメロックシーラーやロックカチオンシーラー-マルチなどのシーラーを吸い込みの著しい部材に塗装する場合、「ぬれ感が出るまで」を目安に塗装を行ってください。
- この仕様書はすべての工程においてホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆を使用しています。F☆☆☆☆以外の材料（被塗物、素材を含む）を使用したり、各工程の塗装間隔や塗付量、希釈量を守らなかった場合、F☆☆☆☆仕様でなくなることがありますので注意してください。
- 低汚染性については、被塗物の種類や建物の形状により、また、施工後特に塗膜が十分に乾燥する前、もしくは乾燥して初期の段階で天候不良であった場合、その効果が十分に発揮されない場合があります。
- 笠木、天端など長時間水が溜まる箇所では、塗膜の白化、ふくれが発生する場合があります。
- つやの調整品は、被塗物の形状、状態、塗装膜厚や塗色などにより、実際のつやと少し違って見える場合があります。あらかじめ試し塗りを実施し、確認してください。
- 塗り替えた塗膜は、以前の塗膜と比較して、光沢、平滑性が向上し一般的に滑りやすい傾向にあります。塗装後の屋根上での作業には十分注意してください。
- 冬期においては、屋根上の雪が滑りやすくなることが想定されます。安全確認を行い、屋根に滑り止めなどの付帯設備を設置するなど対策を取ることをお奨めします。
- 塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
- 塗装作業中および乾燥中は換気を十分に行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- ハイパーユメロックの硬化剤はイソシアネート化合物を含んでおり、スプレーダストを吸引すると鼻、のど、気管支などに障害を起こすおそれがありますので、換気を良くし、適切なマスクを着用して作業を行ってください。過去にアレルギー症状を経験している人は取扱わないでください。
- そのほかカタログに記載されていない素地（ALC 等の多孔質下地、軽量モルタル仕上げ面等）及び塗装方法、工程で施工する場合、塗膜不良を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。
- このカタログに記載されている下塗り塗料などの詳細な使用方法については、それぞれのカタログをご参照ください。
- 引火性の危険物および、健康に有害な有機溶剤などを含有していますので、製品容器の注意書きおよび製品安全データシート（MSDS）をよく読み、注意事項を厳守してください。

安全衛生上及び取扱上の注意

〔製品の危険・有害性〕

- 引火性の液体である。
- 溶剤蒸気を吸入すると有機溶剤中毒になる恐れがある。
- 目、皮膚、粘膜等に対し刺激性がある。

〔救急処置〕

- 目に入った場合は直ちに多量の水で洗い、できるだけはやく医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけはやく医師の診察を受けてください。
- 蒸気・ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。

〔取扱注意事項〕

- 取扱は引火源のないところで行い、特に静電気が発生するような衣服、取扱は避けてください。
- 取扱作業所には、局所排気装置を設け、塗装時及び乾燥時には十分換気を行ってください。
- 溶剤蒸気やスプレーダストを吸引しないように、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスクなどの適切な保護具を着用してください。
- できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護めがね、保護手袋（耐溶剤性）、長袖作業着等を着用してください。
- 取扱後は手洗い及びうがいを十分に行い、作業着等に付着した汚れをよく落としてください。
- よくふたをし、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。
- 容器は中身を使い切ってから廃棄してください。
- 指定された以外の製品と混合しないでください。
- 廃棄の際は産業廃棄物として認可業者に処理を委託してください。
- 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

〔施工後の安全性について〕

- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの際は、施主に対して安全性に十分注意を払うようにご指導ください。
- 不特定多数の方が利用する施設を施工した場合は、ペンキ塗リたてであるなどの立て看板を設置し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接する事のないようにご配慮願います。

※製品安全データシート（MSDS）をよく読んで取り扱ってください。



ロックペイント株式会社

東京営業部 / 〒136-0076 / 東京都江東区南砂2丁目37番2号 ☎(03)3640-6000 FAX (03)3640-9000
大阪営業部 / 〒555-0033 / 大阪市西淀川区姫島3丁目1番47号 ☎(06)6473-1055 FAX (06)6473-1000
札幌営業所 / 〒003-0011 / 札幌市白石区中央一条4丁目3番48号 ☎(011)812-2761 FAX (011)812-9304
西関東営業所 / 〒252-0131 / 神奈川県相模原市緑区西橋本1丁目15番16号 ☎(042)700-3111 FAX (042)700-3112
名古屋営業所 / 〒454-0059 / 名古屋市中川区福川町1丁目1番地 ☎(052)351-6500 FAX (052)361-7433
明石営業所 / 〒674-0094 / 明石市二見町西二見駅前3丁目1番地 ☎(078)949-3101 FAX (078)949-3102
岡山営業所 / 〒701-1134 / 岡山市北区三和1000番34 ☎(086)294-1201 FAX (086)294-6966
福岡営業所 / 〒811-0119 / 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3丁目2番1号 ☎(092)962-0661 FAX (092)963-1241

ロックペイントのインターネットホームページ <http://www.rockpaint.co.jp>

- 本カタログの内容については、予告無しに変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。
また記載内容について、法律で認められる範囲を超えての転載・複製を禁止します。

販売店：